

適用と使用方法

(2024年9月現在)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	エトベンザニドを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
西洋芝 (ベントグラス)	メヒシバ	芝生育期 (メヒシバ発生前 ～発生初期)	1.0～ 2.0ml/m <sup>2</sup>	100～ 200ml/m <sup>2</sup>	2回以内	雑草茎葉散布 又は 全面土壌散布	2回以内
日本芝 (こうらいしば)							

有効成分と性状

種類	エトベンザニド水和剤
有効成分の種類及び含有量	2',3'-ジクロロ-4-エトキシメトキシベンズアニリド…35.0%
その他の成分の種類及び含有量	水、界面活性剤等…65.0%
物理化学的性状	類白色水和性粘稠懸濁液体
荷姿	1ℓ × 6本

人畜・水産動植物に対する安全性(製剤)

人畜毒性普通物 (毒劇物に該当しないものを指している通称)	急性経口毒性	ラット	LD50>2000mg/kg
	急性経皮毒性	ラット	LD50>2000mg/kg
	皮膚刺激性		刺激性なし
	眼刺激性		刺激性なし
	皮膚感作性		感作性なし
水産動植物に対する影響	コイ		LC50>1000mg/L(96h)
	オオミジンコ		EC50 110mg/L(48h)
	藻類生長阻害試験		ErC50 >1000mg/L (72h)

安全使用上の注意

- 貯蔵中に分離することがあるので、使用の際は容器をよく振って均一な状態にしてから所定量を取り出してください。
- ベントグラス及びこうらいしば内に発生するメヒシバに対し雑草発生前から雑草発生初期(メヒシバ3葉期まで)の散布に有効で、他の1年生イネ科雑草には効果が劣るので、注意してください。
- 本剤をこうらいしばで使用する場合、グリーン及びグリーンと同様の管理条件以外の場所では効果が劣ることがあるので注意してください。
- 土壌が極端に乾燥していると除草効果が劣ることがあるので、土壌が適度な水分を含んでいるときに散布してください。
- 周辺作物に対して薬害を生じるおそれがあるので、飛散しないよう十分に注意して使用してください。
- 激しい降雨が予想される場合の使用は避けてください。
- 腐植等有機質を多く含む土壌での効果が減することがあります。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないよ

うに注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

使用上の注意事項

- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないように縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意をしてください。
- 密栓し、直射日光が当たらない低温な場所に保管してください。

- ★使用前にラベルをよく読む。★ラベルの記載以外には使用しない。
- ★小児の手の届くところに置かない。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使い切る。空ボトルは園場などに放置せず適切に処理すること。

No.2018.11S

緑をつくり、育て、守る。

販売元 **株式会社 理研グリーン**

〒110-8520 東京都台東区東上野 4-8-1 TIXTOWER UENO 8階  
TEL.03-6802-8571 FAX.03-6802-8577 <https://www.rikengreen.co.jp>

札幌駐在 TEL・FAX：仙台支店にて受付 名古屋支店 TEL.052-218-3060 FAX.052-218-3061  
仙台支店 TEL.022-222-9599 FAX.022-267-6505 大阪支店 TEL.06-6871-1691 FAX.06-6871-1811  
東京支店 TEL.03-6802-8943 FAX.03-6802-8953 福岡駐在 TEL・FAX：大阪支店にて受付  
静岡支店 TEL.054-283-0691 FAX.054-291-4261

(株)理研グリーン・パートナーショップ

メヒシバを一刀両断!



ABISIHEM®  
**アビシエム**® フロアブル

エトベンザニド水和剤

(包装規格：1L×6本)

**株式会社 理研グリーン**

## ベントグリーン内のメヒシバ問題

グリーン内のメヒシバは低刈り条件下でも生育・種子生産が可能ですので、効率的な防除には種子をつける前に早めの防除を心がける必要があります。

実はスズメノカタビラ以上に厄介なメヒシバ



夏期

メヒシバが発生すると均一なターフにならず、バッティングクオリティが低下します。



秋期

秋季になると枯れ落ちて裸地になる為、景観上またクオリティ上問題となります。

## 各地より採取したメヒシバに対する除草効果

〈発生前処理〉

試験場所：(株)理研グリーン グリーン研究所ガラス温室内  
試験対象：メヒシバ（発生前、発生初期（2葉期））  
採取地：グリーン研究所、静岡県内Aゴルフ場、静岡県内Bゴルフ場、愛知県内Cゴルフ場、愛知県内Dゴルフ場、東京都内Eゴルフ場  
試験規模：275.5 cm<sup>2</sup> プラスティック製容器（川砂を充填）

散布水量：200ml/m<sup>2</sup>（展着剤なし）  
薬剤処理日：2011年4月28日  
調査日：2011年6月17日

試験結果：本剤は各地のベントグリーンより採取したメヒシバに対して、発生前～生育初期処理で高い除草効果を示した。

表示方法：0（発芽に影響なし）～5（枯死）

供試薬剤	薬量 ml/m <sup>2</sup>	採取場所					
		研究所	静岡A	静岡B	愛知C	愛知D	東京E
アビシテムフロアブル	1.0	4.9	5.0	5.0	4.5	5.0	5.0
	1.5	4.9	5.0	5.0	4.5	5.0	5.0
	2.0	4.9	5.0	5.0	4.5	5.0	5.0
無処理		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

〈発生初期（2葉期）処理〉

供試薬剤	薬量 ml/m <sup>2</sup>	採取場所					
		研究所	静岡A	静岡B	愛知C	愛知D	東京E
アビシテムフロアブル	1.0	3.5	5.0	5.0	3.0	4.5	5.0
	1.5	4.5	5.0	5.0	3.5	4.5	5.0
	2.0	4.5	5.0	5.0	4.0	4.8	5.0
無処理		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## メヒシバに対する除草効果



アビシテム®



無処理区

試験場所：(株)理研グリーン グリーン研究所 ベントグリーン様管理区  
試験対象：メヒシバ（発生前）  
試験規模：1 m<sup>2</sup> / 区 6 反復  
供試薬剤：アビシテムフロアブル 1ml/m<sup>2</sup>  
散布水量：200ml/m<sup>2</sup>  
散布方法：動力式噴霧器  
薬剤処理日：2017年4月12日、5月30日  
調査日：2017年6月15日  
試験結果：本剤はメヒシバに対して、発生前処理で高い除草効果を示した

## アビシテムフロアブルの特長

### メヒシバに高い除草効果

処理適期幅が広い（メヒシバ発生前から発生初期）為、ベントグリーン内に発生するメヒシバを効果的に防除します。

### 連続散布でメヒシバの発芽を抑制

約40日間隔で連続処理することでメヒシバの発芽を長期間抑制します。

## ベントグラスに対する影響

供試薬剤	薬量 ml/m <sup>2</sup>	水量 ml/m <sup>2</sup>	調査日					症状
			+10	+20	+34	+45	+75	
アビシテムフロアブル	2.0	200	-	-	-	-	-	淡緑色
	4.0	400	-	-	-	-	-	
	8.0	800	-	-	-~±	±	-	
無処理			-	-	-	-	-	

試験場所：(株)理研グリーングリーン研究所（ベントグリーン様管理） 薬剤処理日：2011年8月2日  
供試植物：ベントグラス（品種：ペックロス）※ 表示方法：-（影響なし）、±（軽微）~+++（強）、×（枯死）  
試験規模：1 m<sup>2</sup>（連制なし） 特記事項：9/27~29更新作業 φ10 mm ダブル、目砂 2.5mm  
散布水量：200ml/m<sup>2</sup>（展着剤なし）

※社内試験において右記の品種に対して安全性が高い事を確認しております。ペックロス、V8、PENNG2、007、L-93、LS-44、ペンA4、CY-2

## 各種芝草に対する影響

安全性が高い草種…ノシバ、コウライシバ、ケンタッキーブルーグラス  
影響が見られる草種…バミュダグラス（症状：生育抑制、褐変症状）

## 上手な使用方法

## 薬剤の散布適期



## 推奨使用時期

その  
色

初回散布はメヒシバ発生前～発生初期（3葉期）までに実施して下さい。  
メヒシバの葉齢が進むと除草効果が低下するため、なるべく早い時期（発生前）の薬剤散布を推奨します。

その  
式

メヒシバの発生を長期的に抑えたい場合  
約40日間隔で連続散布を心がけて下さい。発生前に連用することにより防除効果が安定します。